

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	239	内用薬	コレチメント錠9mg	9mg1錠	607.80	50錠 [10錠 (PTP) ×5]	フェリング・ファーマ	ブデソニド	活動期潰瘍性大腸炎 (重症を除く)	通常、成人にはブデソニドとして9mgを1日1回朝経口投与する。	処方	R5.6.26	新投与経路
2	399	内用薬	リットフーロカプセル50mg	50mg1カプセル	5,802.40	14カプセル [7カプセル (PTP) ×2]	ファイザー	リトレスチニブトシル酸塩	円形脱毛症 (ただし、脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る)	通常、成人及び12歳以上の小児には、リトレスチニブとして50mgを1日1回経口投与する。	劇、処方	R5.6.26	新有効成分
3	429	内用薬	リトゴビ錠4mg	4mg1錠	10,252.50	PTP包装：35錠 (5錠×7)	大鵬薬品工業	フチバチニブ	がん化学療法後に増悪したFGFR2 融合遺伝子陽性の治療切除不能な胆道癌	通常、成人には、フチバチニブとして1日1回20mgを空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	劇、処方	R5.6.26	新有効成分
4	399	注射薬	エムバベリ皮下注1080mg	1,080mg20mL1瓶	488,121	20mL [1バイアル]	Swedish Orphan Biovitrum Japan	ベグセタコブラン	発作性夜間ヘモグロビン尿症	通常、成人には、ベグセタコブランとして1回1080mgを週2回皮下投与する。なお、十分な効果が得られない場合には、1回1080mgを3日に1回の間隔で皮下投与することができる。	劇、処方	R5.3.27	新有効成分
5	429	注射薬	オンキャスパー点滴静注用3750	3,750国際単位1瓶	230,637	1バイアル	日本セルヴィエ	ヘグアスナルガーゼ	急性リンパ性白血病、悪性リンパ腫	他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、ヘグアスナルガーゼとして、下記の用法・用量で2週間間隔で点滴静脈内投与する。 21歳以下の患者： 体表面積0.6m ² 以上の場合は1回2500国際単位/m ² (体表面積) を、体表面積0.6m ² 未満の場合は1回82.5国際単位/kg (体重) を投与する。 22歳以上の患者： 1回2000国際単位/m ² (体表面積) を投与する。	劇、処方	R5.6.26	新有効成分
6	631	注射薬	アクトヒブ	10µg1瓶 (溶解液付)	4,941	1バイアル	サノフィ	乾燥ヘモフィルスb型ワクチン (破傷風トキソイド結合体)	インフルエンザ菌b型による感染症の予防	本剤を添付溶剤0.5mLで溶解し、その全量を1回分とする。 初回免疫：通常、3回、いずれも4～8週間の間隔で皮下に注射する。ただし、医師が必要と認めた場合には3週間の間隔で接種することができる。 追加免疫：通常、初回免疫後おおむね1年の間隔において、1回皮下に注射する。	生物、劇、処方	H19.1.26	新有効成分
7		注射薬	ルクスターナ注	0.5mL1瓶 (希釈液2本付)	49,600,226	-	ノバルティスファーマ	ボレチゲンネバルボバク	両アレレル性RPE65 遺伝子変異による遺伝性網膜ジストロフィー	通常、1.5×10 ¹¹ ベクターゲノム (vg) /0.3mLを各眼の網膜下に単回投与する。各眼への網膜下投与は、短い投与間隔で実施するが、6日以上あけること。同一眼への本品の再投与はしないこと。		R5.6.26	再生医療等製品

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。